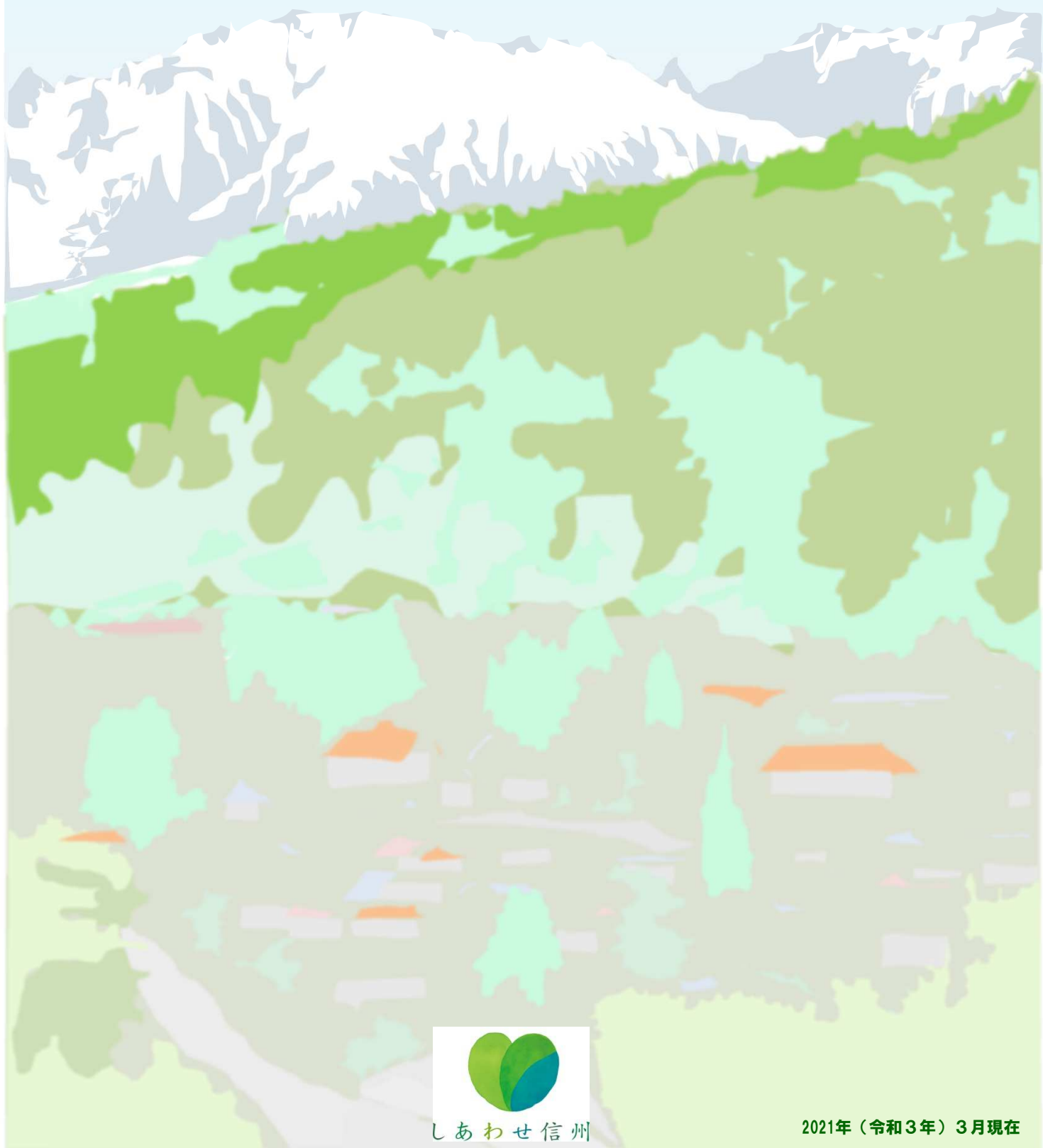




長野県職員 採用試験案内 2021 【 林業 】



しあわせ信州

2021年（令和3年）3月現在

あなたのフィールドがここに 있습니다

長野県は、県土の8割を森林が占める全国でも屈指の森林県です。

独立した「林務部」を設置する数少ない県の一つである長野県は、地方における森林・林業行政をリードしています。

兎追いし かの山 小鮒釣りし かの川

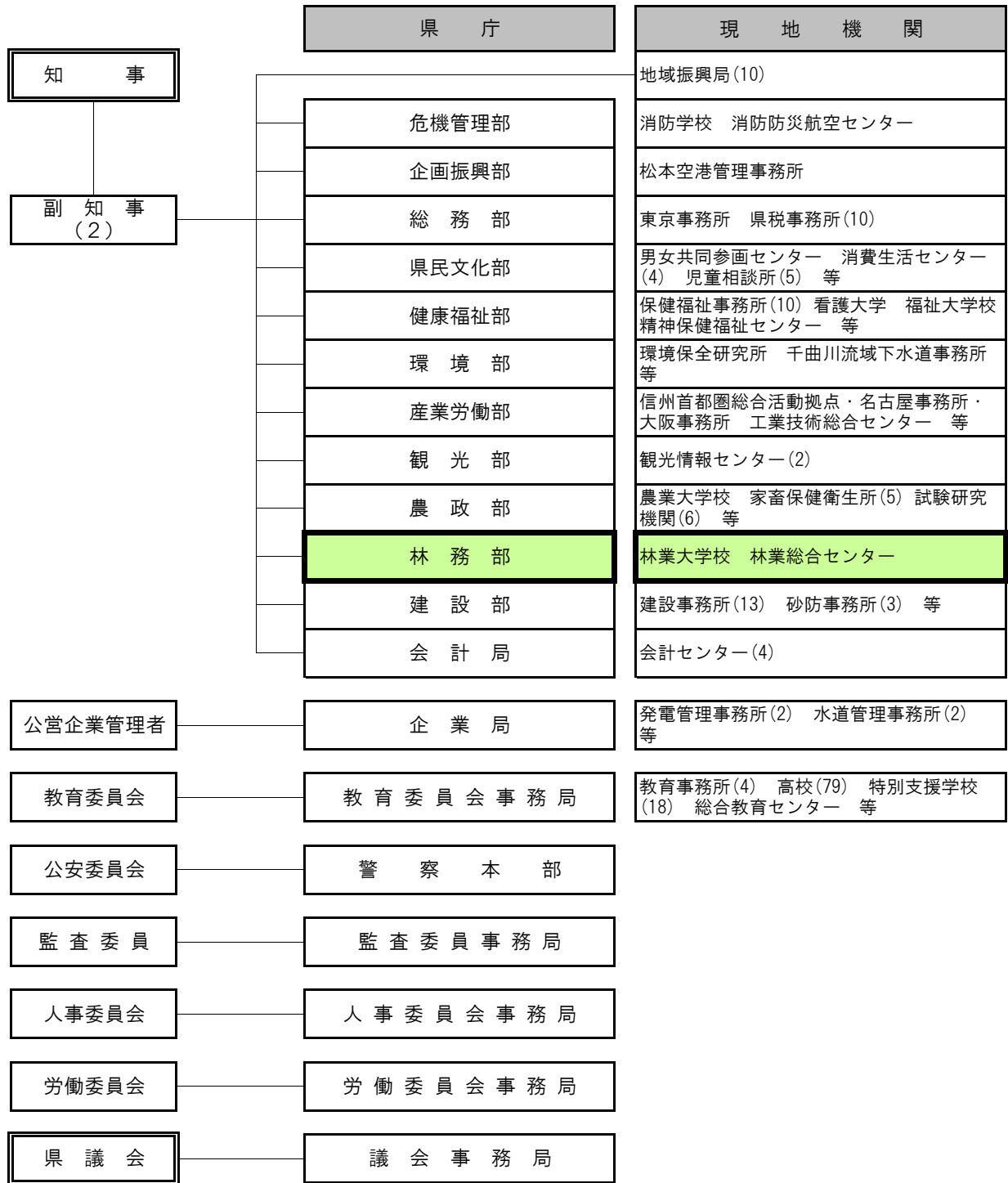
かつて、豊かな森林が広がる信州の風景は、作詞家高野辰之が綴った唱歌ふるさとでこのようにうたわれ、信州に暮らした人々は、この森林からさまざまな恵みを受け、そのことへの感謝として、森林を守り、育てながら、森林と人との歴史を創り出してきました。

森林は、多様な生態系を支えるとともに、清らかな水と空気をはぐくみ、災害から県民の生命と暮らしを守り、木材をはじめとした林産物を産み出し、さらには地球温暖化防止に貢献するなど、社会の中で重要な役割を果たしています。まさに森林は、持続可能な社会を支えるかけがえのない基盤であり、世代を超えて利用される貴重な社会全体の共通の財産です。

先人達が培ってきたこの森林を健全な姿で次世代に引き継ぎ、豊かな森林によって子や孫たちが安心して誇りを持って暮らしていける百年先の長野県、また、蓄積されてきた豊富な森林資源を最大限活用し今こそ「林業県」へ飛躍する長野県。そうした未来のふるさと長野県の姿を目指し、私たちと共に歩む新しい力を求めています。

長野県の組織

(令和2年4月1日現在)



<県職員の仕事>

【行政職】

行政全般に関する企画立案、調査、連絡調整、相談業務など

【技術系などの専門職種】

各分野でのスペシャリストとして、高度な専門的知識や技術が求められます。

同時に県行政の運営に携わる行政職員でもあるので、県民と直接応接したり、市町村との連絡調整をするなどの事務処理能力も必要になります。

<林業> 職務＝林業の振興、森林の整備・保全、県産材の利用促進、野生鳥獣対策などに関する企画立案や森林と林業に関する試験研究、知識技術の普及指導、治山・林道事業に関する企画・設計・施工管理などを行います。

配属＝林務部など県庁各課、地域振興局、林業大学校、林業総合センター など

職員数 (R2. 4. 1現在)

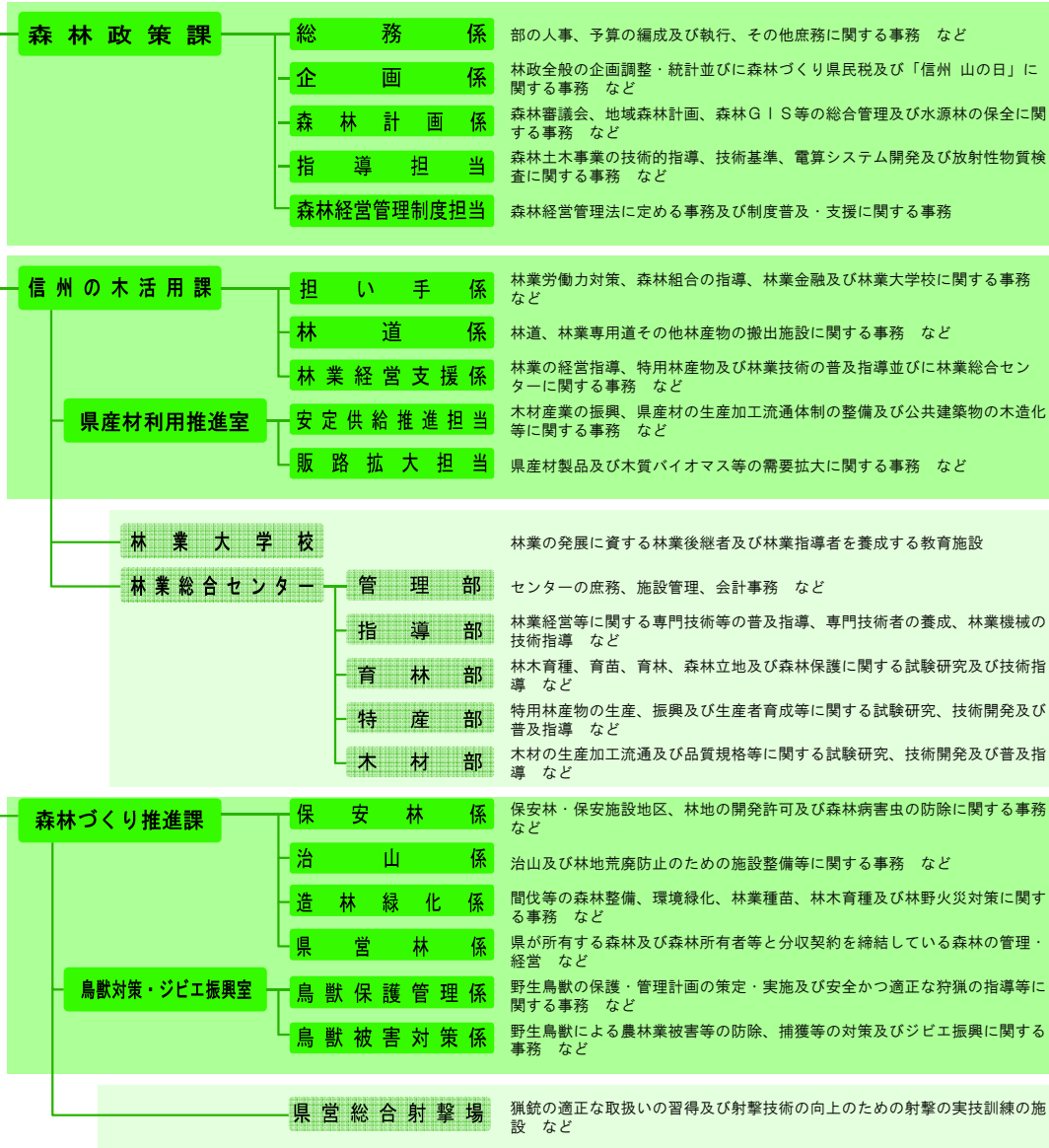
311人(林業技術259人、事務等52人)

内訳	本庁	78人
	林業大学校	7人
	林業総合センター	21人
	地域振興局林務課(10局)	205人

(※ 上記のほか、他部局、国・団体等派遣の林業技術 23人)

林 務 部

[業務内容]



地域振興局(10局)

(佐久、上田、諏訪、上伊那、南信州、木曾、松本、北アルプス、長野、北信地域振興局)

林 務 課

[組織構成]

林務係	地域の林業の経営構造対策、森林組合、林業金融及び野生鳥獣対策に関する事務
林産係	地域の森林整備、環境緑化、林業種苗、森林保護及び県営林の経営等に関する事務
普及係	地域の林業技術の改良普及、民有林の施策計画及び経営指導に関する事務
治山林道係	地域の林道、林業専用道その他林産物の搬出施設に関する事務
治山係	地域の治山、林地荒廃防止施設、林地開発及び保安林に関する事務

※ 普及林産係：上田、諏訪、木曾、北アルプス、北信
林道係：南信州



こんな仕事をしています

～先輩職員からひとこと～

長野地域振興局林務課林務係

技師 今井 麻衣子

【経歴】

平成 27 年 4 月～ 松本地方事務所林務課治山係

平成 30 年 4 月～ 現所属

【現在の業務内容】

①狩猟に関する業務（狩猟免許試験、免許更新、狩猟者登録、鳥獣保護管理員）

- ・ 狩猟は様々な法令が関係してきますが、主に鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（鳥獣法）によって定義等定められています。
- ・ 法令等やわなの正しい架設方法、銃器の操作、鳥獣の判別を学んでもらうために、狩猟免許試験の前に初心者講習会を実施しています。
- ・ 狩猟免許には 4 種類（網、わな、第一種銃猟、第二種銃猟）あり、狩猟免許試験（年 3 回）、免許更新（年によって変動あり）、狩猟者登録事務（集中期間は 10 月中旬）を実施しています。
- ・ 現在、全国でニホンジカ、イノシシの生息分布が拡大しています。長野管内でも近年はいなかった地域に侵入している状況です。被害が増える中で狩猟者は減少傾向にあります。狩猟者の高齢化も進むなかで、どう被害を減らしていくのか地域ぐるみでその土地にあった方法を住民主体で検討していく必要があります。



講習会の座学の状況



講習会のわな実技の状況

②森林組合、生産森林組合に関する業務

- ・ 森林組合法に基づき常例検査を毎年実施しています。
- ・ 目的としては、法令等を守って活動を行っているのか、会計は適正に処理されているか、規約等変更がある場合は変更処理されているのかの確認です。
- ・ 平成 26 年度に発覚した大北森林組合の補助金不適正受給案件を受け、2 年に 1 回の全面検査時には公認会計士も同行し、検査体制が強化されています。
- ・ 検査方法としては、組織体制、事業法令遵守など分野ごとに対面で検査を実施しています。

【これまで印象に残っている仕事】

・ 治山係の時の工事

私は主に谷止工、森林整備の事業を経験しました。

谷止工は荒廃溪流に階段式に施工することで、溪床勾配を緩やかにすることで流速を遅くし、土砂流出を抑制します。近年は新設するだけでなく、昔施工された谷止工の機能強化のために嵩上・増厚する工事を実施しています。増厚の場合、既設の谷止工の形が掘ってみないと分からない場合があります。そのため、現地で施工業者の方と打合せし、変更していく必要があります。分からないことだらけでしたが、上司に助言を頂きながら、なんとか完了した時は達成感がありました。

また、完成した後に住民見学会を実施し、住民の方から防災意識を地域で共有していきたいと言われた時は嬉しかったです。



施工前



施工後

・ クマの錯誤捕獲の現場

平成 30 年度 4 月に異動してきてすぐにクマの錯誤捕獲の現場に同行しました。

狩猟免許を取得した方が有害鳥獣捕獲の許可を受けてニホンジカ、イノシシを捕るためにくりわなを仕掛けますが、誤ってクマがかかってしまうことがあります。

その際は違法状態の解消のため、クマを放獣する必要があります。放獣については現場状況により判断する必要があります。

クマの錯誤捕獲をどう減らしていくのか考える必要があると実感しました。



右前足がくくりわなにかかっている状況



個体調査を行った後、放獣へ

【実際に働いてみて感じたこと】

治山係でも林務係でも共通して、現場がどういう状況なのか、実際に自分で見たり、市町村の担当者、住民の方からの要望を聞いて色々と協力してもらって仕事を進める必要があると感じています。

職場にはその業務のベテランの方がいます。分からないことがあれば、早めに相談して、スムーズに業務が進むように心がけています。

【受験者へのメッセージ】

林務行政は係が変われば業務もガラッと変わる幅広い業務を行っています。

最初は私も全く分からない事だらけのなかで仕事を始めましたが、諸先輩に教えて頂きながら学んでいます。

専門知識については、仕事を通じて学んでいくことが多くなるかと思います。1つでも興味のある分野があれば、ぜひ挑戦していただきたいです。

就職活動は大変だとは思いますが、皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。



こんな仕事をしています

～先輩職員からひとこと～

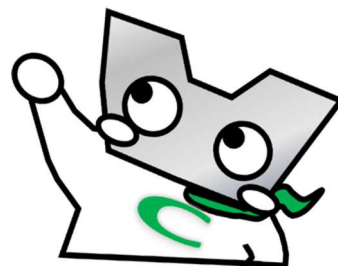
長野地域振興局林務課 治山林道係
篠塚 姫

【経歴】

平成 30 年 4 月～ 現所属

【現在の業務内容】

私は現在、県庁と市町村をつなぐ県の現地機関（地域振興局）で主に 2 つの業務を担当しています。



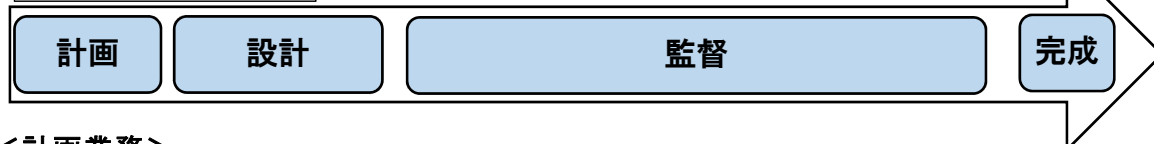
1. 保安林の管理に関すること

保安林とは、水を育んだり、土砂崩れなどの災害を防止したりする重要な機能を持っていると認められた森林のことです。これらの機能が失われないように、伐採や、土地の形質変更などを制限する業務を行っています。

2. 治山事業の計画・設計・監督に関すること

治山事業は、基本的に保安林の中で行われる事業のことで、森林が持つ機能を維持したり復旧したりする目的で行われます。

治山事業実施の流れ



<計画業務>

災害発生地や市町村から要望があった荒廃森林の現地調査を行い、対策が必要な箇所の事業計画を立てます。

構造物を計画するための現地調査では、地図には載っていない地形を把握するために、歩いたり、写真を撮ったりします。

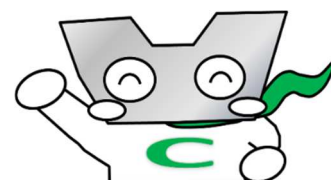


イメージ写真

<設計業務>

現地調査や、測量結果をもとに設計図をかきます。設計図ができたなら、目的の構造物を造るのにどのくらいの材料や人件費がかかるかを積算し、設計書をつくります。

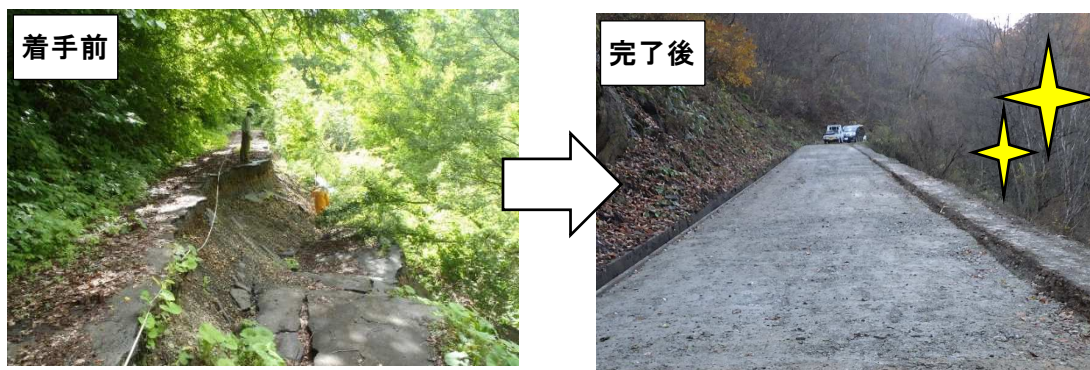
この設計図と設計書によって、業者にどのような工事をしてもらうかを細かく指定することができます。



<監督業務>

監督業務は、適切に工事が行われるよう、現場の状況をチェックするものです。現場から事務所に戻ったら、その日のうちに現場の状況をまとめ、係内で共有します。

現場の条件が変わり、当初計画していたことが出来なくなったときは、同僚や上司に確認をしながら、業者と相談をして現地にあった計画に変更します。



今年度私が担当した工事は、今後の治山事業で使用する管理道の復旧でした。昨年度担当した2件の工事とは異なる工種だったので、分からないことも多くありましたが、上司や同僚から教わりながら、監督業務を進めることが出来ました。構造物が完成し、完了検査に合格した時は、やはり大きな喜びを感じました。

【県職員になってよかったと感じていること】

他県出身の私は、長野県の大自然に魅了され、この地へやってきました。長野県の味覚を堪能しながら、夏は山歩き、冬はスキーをしたい！と思って過ごしています。

そんな私が県職員になって特によかったと感じたことは、



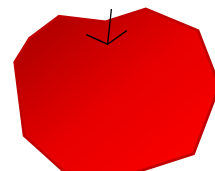
- ・治山の現地調査や、他の係が担当するイベント行事の手伝いで、山歩きができること
 - ・別の課が行っているスキー場安全パトロールを手伝うことで、様々なゲレンデの調査ができること
 - ・地域の行事等に県職員チームとして参加したり、職場のソフトボールチームに参加したりできること
- などがあります。

担当業務以外の活動に参加することは、視野が広がったり、気分転換になったり、人脈が広がったりするので大切だと思います。

【受験者へのメッセージ】

うまくいなくて自信を無くすこともあるかと思いますが、そんな時は誰かに話してみると新しい発見があるかもしれません。

ある程度煮詰まったら、おいしいものを食べてリフレッシュしましょう！
近い将来、皆さんと一緒に仕事ができる日を心待ちにしています。



● 人事給与制度

勤務条件

<初任給>

大学卒業後直ちに採用された場合の初任給は以下のとおりです。

なお、学歴や経験年数に応じて加算されることがあります。

区分	初任給
行政職	約195,800円
研究職	約213,300円

・R2.4現在。
・給料月額に地域手当を加えたものです。

<昇給>

原則年1回の定期昇給があります。

<期末・勤勉手当>

1ヶ月分の給料等をベースに、原則として、年間4.45ヶ月分(2019年実績、業績評価の結果が反映されます)が夏と冬に分けて支給されます。

<諸手当>

扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当等が状況に応じて支給されます。

<勤務時間>

通常、8:30~17:15まで(休憩1時間)の7時間45分、週38時間45分です。

<休暇・休業>

年次休暇(有給)が年間20日(採用1年目は15日。取得状況等により最大20日の繰越が可能。)、夏季特別休暇(5日間)、結婚休暇(連続7日間)、産前・産後休暇(出産前後各8週)、育児休業(子が3歳になるまでの間)など各種制度があります。

配属・異動・昇任

<配属・異動>

新規採用職員は、県庁各課をはじめ地域振興局などに配属され、概ね3年経験を積んだ後、3~4年ごとに異動するのが一般的です。

技術系及び資格免許職種については、このほか各種試験研究機関などに配属される場合があります。

本庁と現地機関の間、知事部局、企業局及び教育委員会等の行政委員会との間では人事交流があります。

人事異動に際しては、自己申告制度による本人の希望のほか、勤務成績の結果や適性が考慮されます。

<昇任>

昇任は、経歴や勤務成績を考慮し、能力主義によって行われます。

【基本的な職制ライン】



福利厚生

<住居>

県内各地に世帯用・単身用の職員宿舎や独身寮が用意されています。

<健康管理>

全職員を対象とした定期健康診断をはじめ、人間ドックや各種特別検診などを通じ職員の健康管理に努め、健康で快適な職場環境づくりを図っています。

<共済・互助制度>

健康保険や年金制度が整備され充実した給付が行われます。また、病気やケガなどの不測の事態が発生した場合には見舞金が、結婚・出産・子供の小学校入学等の際には祝金が給付されるほか、生活資金、住宅資金などの貸付も行われています。

その他、共済組合が契約した全国各地の保養施設等が、職員及び家族の旅行等に活用されています。

<レクリエーション・サークル活動>

職員の健康増進と親睦を兼ね、野球、テニス、バレーボールなどの球技大会が開催されています。

また、登山、スキー、バドミントン、卓球などの各種スポーツサークルや、そば打ち、囲碁、書道、短歌などの文化教養系サークルが活発に活動しています。

研修制度

「職員キャリア開発センター」において、県職員生活を通じての研修プログラムを用意しています。

<キャリア形成研修>

- 新規採用職員研修(全5回)
- 採用3年目研修、採用5年目研修
- リーダー養成研修(新任係長研修等)

<能力開発研修>

- 【政策力】職員力量形成ゼミ、海外派遣研修等
- 【共感力】クレーム対応力向上、CS・接客力向上等
- 【発信力】伝わり易い話し方、Web・PA資料作成等

<その他の研修>

- コンプライアンス研修
- 子育て職員支援研修等

<派遣研修>

(派遣研修先の例)

民間企業等：(株)八十二銀行、三井物産(株)等
県内市町村

国等：総務省、文部科学省、厚生労働省、
国土交通省、林野庁、自治大学校等

育児サポート制度・テレワーク等

女性職員向けの妊娠中・出産前後の休暇制度や、男性職員向けの育児休業取得制度などもあります。また、テレワークや在宅勤務など多様な働き方にも取り組んでいます。

● 試験・採用Q & A

採用試験関係

1 受験案内の入手方法は？

受験案内を入手する方法は、次の3つです。

- ①ホームページからダウンロードする ②直接受け取る ③郵便で請求する
配布時期や詳細はホームページで確認してください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/jinjii/kensei/soshiki/soshiki/boshu/index.html>

2 受験には公務員試験のための特別な準備が必要ですか？

大学卒業程度試験の場合は、一般的な知識や知能を問うSP13（能力検査のみ）と試験区分に応じた専門的知識や能力を問う専門試験を実施しています。

2020年度から、従来行っていた教養試験をSP13（民間企業の採用試験でも使われる択一式試験。ペーパーテスト形式。）に変更しています。これにより民間企業と共通した試験対策を行えるなど、県職員採用試験の技術系職種区分が受けやすくなりました。

3 試験問題は公表されていますか？

専門試験等で出題するのと同程度の問題を「例題」として、また論（作）文試験及び大学卒業程度試験の集団討論の課題をホームページで公表しています。「例題」については県行政情報センター（県庁西庁舎1階）や行政情報コーナー（各合同庁舎）での閲覧も可能です。

4 大学卒業又は卒業見込みでないと上級試験を受験できないのですか？

所定の年齢要件を満たしていれば、どなたでも受験できます。学歴は合否にも影響ありません。なお、免許などが必要な職種があります。

5 県外出身者は不利でしょうか？

採用試験は、地方公務員法の平等の原則に基づき実施していますので、出身地、出身校、男女の別、年齢などによる有利・不利はありません。

6 複数の試験を受験することはできますか？

試験の併願は、それぞれの受験資格を満たしていれば可能です。しかし、同じ試験の中での異なる試験区分の申込みは認められません。

7 試験の成績を開示してもらえますか？

試験の成績はご本人に各科目の点数、合計点、順位など開示できます。

試験当日に請求していただくことにより、郵送することも可能です。請求方法などは受験案内に掲載します。

採用関係

1 採用までの仕組みはどうなっていますか？

最終合格者は、採用候補者として、試験区分・職種ごとに作成する「採用候補者名簿」に登載され、任命権者は、後日、最終合格者に対して意向確認を行います。【次頁参照】

意向確認については、最終合格発表の通知とほぼ同じ時期に通知されます。

2 試験に合格すれば必ず採用されるのですか？

採用手続きは、各任命権者が行います。近年の状況としては、本人辞退等を除き、全員が採用されています。

ただし、欠格事項に該当することとなった場合などには採用されません。

● 試験制度・スケジュール

長野県職員になるには

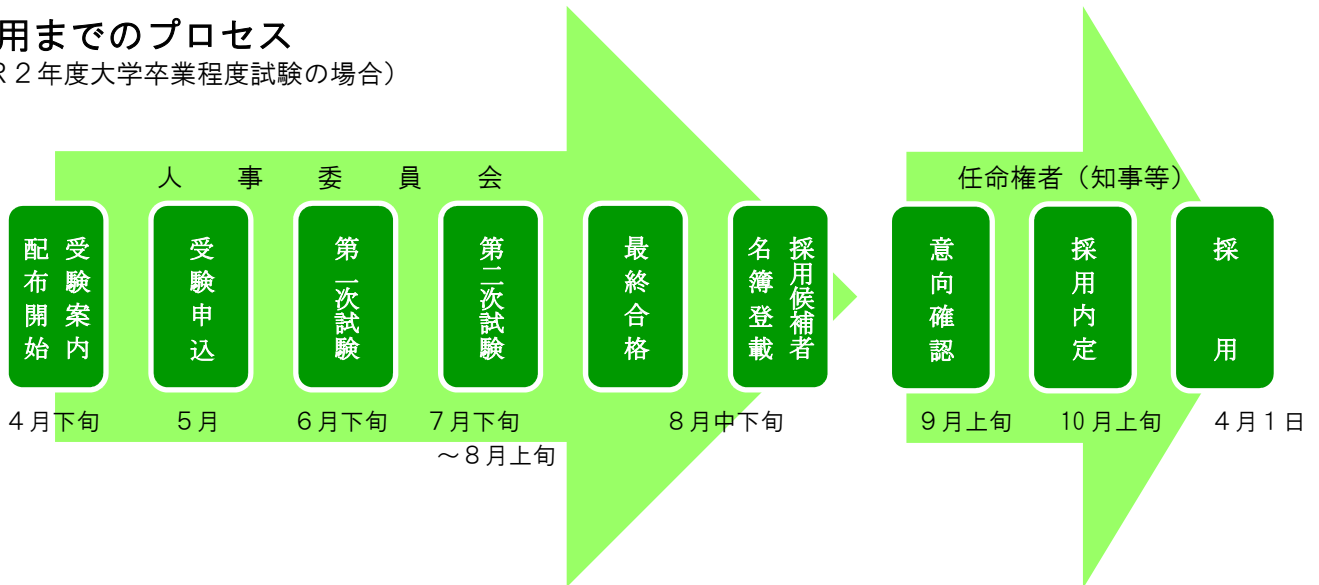
県庁、地域振興局など県の機関で働く職員になるには、**長野県人事委員会が実施する採用試験**に合格し、知事（総務部人事課が担当）、県警本部長（警務部警務課が担当）等の**任命権者により採用**される必要があります。

採用試験を受験する場合には、必ず**該当する試験の受験案内**を入手し、募集職種、受験資格など確認した上で、受付期間内に電子申請又は受験申込書により申込みをしてください。

受験案内には、試験方法、配点、第1次試験の出題分野なども掲載されています。

採用までのプロセス

（R2年度大学卒業程度試験の場合）



● 採用試験実施状況

実施年度	試験区分	採用予定人員	申込者数	1次試験受験者数 A	1次試験合格者数	2次試験受験者数	最終合格者数 B	競争倍率 A/B
令和2年度	大学卒業程度	10名程度	28	24	18	18	11	2.2
	高校卒業程度	若干名	7	7	6	4	3	2.3
令和元年度	大学卒業程度	10名程度	22	22	14	13	9	2.4
	高校卒業程度	若干名	4	4	4	1	1	4.0
平成30年度	大学卒業程度	5名程度	23	16	11	9	6	2.7
	高校卒業程度	若干名	10	8	6	3	2	4.0
平成29年度	大学卒業程度	5名程度	24	20	12	11	7	2.9
	高校卒業程度	若干名	13	12	8	6	4	3.0

※ 上記試験区分の他に、社会人経験者を対象とする県職員採用選考も実施しています。

● お問い合わせ先

長野県庁 〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2

電話：026-232-0111（代表）

<http://www.pref.nagano.lg.jp>

【採用試験に全般に関するお問い合わせ】

人事委員会事務局 電話：026-235-7465

FAX：026-235-7492

E-mail：jin@pref.nagano.lg.jp

【林務部の業務等に関するお問い合わせ】

林務部森林政策課 電話：026-235-7262

FAX：026-234-0330

E-mail：rinsei@pref.nagano.lg.jp